

## 令和五年度 入社式を執り行いました

### お知らせとご挨拶

弊社代表取締役会長 故河村勝美儀、かねてより病氣療養中でしたが、去る2月14日永眠いたしました。ここに故人が生前中に賜りましたひとかたならぬご厚情に深く感謝申し上げます。

河村は当社の創業者である故河村恭輔を妻として支えながら、二人三脚で会社発展の礎を築きました。情熱的な人柄で、時に優しく時に厳しく「会社の母」「会社のシンボル」として最後まで尽力しました。当広報誌は、河村たつての願いで二〇二一年七月に創刊されました。「50年事業を継続できたのは、お客様に喜んでいただけたからこそ。お客様のお陰で現在のゼオライトがある。遠方のお客様にも当社を知って頂くきっかけになれば・・・」というお客様への感謝の思いが発行の原点でした。どんな企画が喜んでいただけるだろうと、毎号楽しみに製作をしておりました。

河村なき今、その遺志を引き継ぎ、お客様にさらに喜んでいただける広報誌を目指し継続して参ります。お手元に届きました際には、ご一読いただければ幸いです。

今後とも従業員一同、社業の充実をはかりご要望に添えますよう一層の努力を致す所存でございます。何卒倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 嶋村 謙志

### 水 ひと筋に 生きる

弊社創業者 故 河村恭輔が生前平成30年に出版した著書「水ひと筋に生きる」より一節をご紹介します。

現在、私は水処理プラントの製造・メンテナンスを中核とする創りの専門メーカー、ゼオライト株式会社の名誉会長として社の未来を構想する立場に立っている。私がわが社の前身となるゼオライト商會を創業したのは昭和44(一九六九)年、株式会社へ改組したのは翌45年のことだから、来年には創立50周年を迎えることになる。

しかし、私自身が水創りの仕事に飛び込んだのはさらに前の話で、昭和34(一九五九)年にゼオライト工業に入社した時までさかのぼる。いや、それどころではない。振り返ってみれば、私はごく幼い頃から水と強くかわり、常に水を意識しながら歩んできた。そう考えると、私が水処理の世界に入ることになったのは至極当然で、それは宿命であつたのではないかとさえ思えるほどだ。ここに至るまでの道は決して平坦なものではなかったが、私自身は今、二片の後悔もないし、充実感に満ち溢れている。そんな水ひと筋の人生をこれから語ってみたいと思うのである。

### Seasons 季節を楽しむ

本号は、故人を偲び河村が好んだお花をご紹介します。



百合(カサブランカ) 【花言葉】 高貴 純粋 壮大な美しさ

真っ白で優美な花姿と強く甘い香りが特徴的なカサブランカ。大輪で豪華な花を咲かせることから「ユリの女王」と呼ばれ、ユリの中でも特にメジャーな存在といえるでしょう。蕾は下向きにつき、うつむきかげんに花を咲かせ、完全に開花すると花径20cmにもなります。花弁は咲き進むにつれてくると外側にめくれ、オレンジ色の花粉を付けます。カサブランカをはじめとする白いユリは、ヨーロッパでは聖母マリアの象徴として愛されています。また、カサブランカの純白の花色は汚れなき美しいイメージがあり、「高貴」「純粋」という花言葉がつけられました。

写真・文 / TRONC (トロンク) 福岡市南区那の川2-4-32 HF平尾レジデンス1F  
TEL&FAX 092-791-5571 MAIL info@tronc-f.com  
Instagram @toroncflower

新入社員のご紹介



えさき だいき  
江崎 大己

部活やアルバイトで培った最後までやり通す力、視野の広さを活かしてゼオライトの良い人材になれるように努力いたします。よろしくお願いいたします。



こう たつほう  
黄 達峰

1日も早く職場や仕事に慣れ、会社やお客様に貢献できるよう努力いたします。お手間をとるところもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



ながた こうだい  
永田 洸大

学生の頃、ラグビーをしていました。培った体力とメンタルを武器に、周囲に頼りながら同期の仲間とともに切磋琢磨していきたいと思っています。



はまさき れん  
濱崎 蓮

小・中・高での部活(ソフトテニス)の経験から、基礎体力には自信があります。一生懸命働きますので、ご指導、よろしくお願いいたします。

令和5年度 入社式を執り行いました



懇親会

本社での入社式を終えて、歓迎懇親会を行いました。自己紹介や、役員からのお祝いの言葉、歓談をするうちに緊張もほぐれ、和やかな懇親会となりました。



新入社員研修

会社概要やビジネスマナー・コンプライアンス・コミュニケーション等の社会人に求められるビジネススキルを学びます。OJT研修を受け、7月上旬より各事業部へ配属となります。



4月3日(月)福岡本社において令和5年度の入社式を行いました。式には新入社員4名及び役員、幹部社員が参加しました。代表取締役社長 嶋村謙志は、同日から当社の一員となり社会人生活のスタートを切った新入社員に向け「人間性を高めることで初めて身につけた技術は活かされる。元氣な挨拶・返事、何事にも感謝の気持ちをもつこと。基本的な事こそ徹底していこう。そして夢や目標を立てること。それに向かって努力することで力がついていく。ともに力を合わせてこれからのゼオライトを築き上げていきましょう」と激励の言葉を贈り、一人一人へ辞令を交付しました。また、専務取締役 松井真二より「4名の新入社員を迎え非常に嬉しく思う。社会の一員となる責任感、仕事に取り組み際の心構えと感謝の心を大事にして、素晴らしい水の仕事に励んでいこう」と激励の言葉が述べられました。

新入社員を代表して黄達峰さんが「未熟な私たちですが、新社会人として何事にも挑戦し、多くのことを経験して二日でも早く会社の発展に貢献できるような人材になるため一生懸命がんばります」と決意の言葉を述べ、社会人としての第一歩をスタートさせました。



全社一丸となって新入社員の成長をサポートしてまいります。ご支援、ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。